

幸野レター



2016.1月 第26号

◆ 血圧と自律神経の関係

血圧は緊張すれば上昇し、リラックスすれば低下します。これは血管が自律神経の支配下にあることと関係しています。自律神経には精神的緊張、寒さ、空腹などで優位になる交感神経と、その逆の副交感神経とがあります。交感神経が緊張すれば血圧は上昇、脈拍も上昇します。人前で緊張すると血圧も脈拍も増加します。交感神経と副交感神経が急に入れ替わる時は血圧も大きく変動しますから要注意です。

具体的には入浴の前後、寒い朝急に外に出る時、排便の前後などは血圧の変動が大きくなります。血圧上昇だけではなく、入浴で急に血圧が下がり意識消失するのも危険ですので注意しましょう。

◆ 訪問診療体制、拡充しています

「定期的な医療は必要だけれど通院は難しい」、「入院よりも住み慣れた家で暮らしたい」在宅医療とは、そのような思いの方が自宅でも医療が受けられるように、**医師が定期的に訪問して診療をおこない、医療の面からサポート**していきます。御本人はもちろん、**在宅医療を支えるご家族のレスパイトケア（介護休暇）として入院ベッドも利用**することができます。パンフレットもご用意しております、お気軽に窓口・お電話にてご相談下さい。

発行 幸野メディカルクリニック
TEL03-3483-1808（代表）
TEL03-3483-8976（ドック・健診）